

NVNAD「まちごと防災」webセミナー

誰もが助かるわがまちへ

災害が各地で頻発しています。わがまちにも危険が及ぶかもしれません。災害は、都市部、山間部、海辺など”まちごと”に違った姿を見せます。また災害は高齢者、障害者、外国人・・・多様な人々に様々な被害をもたらします。誰もが助かるように”まちごと”防災しておきたいものです。防災は、わがまちの自分事(”まちごと”)だと思います。

当団体は、阪神・淡路大震災から26年にわたり、国内外で災害救援や復興支援、そして、地域防災を継続して参りました。各地でたくさんの方の事を学ばせて頂きました。このセミナーを通して、私たちが学んできた知恵を皆様と共有していきたいと思ひます。当日はZoomにて講演を行いますので、感染症の心配もありません。この機会に是非ご参加ください。



(参加費無料)

セミナー日程

定員 **30** 名様

第5回 11月24日(水) 13:30~15:00
「高齢者と災害食
～福祉避難所の問題を考える～」

“とっておきの話をしよう。
知られざる災害食の秘話”

災害食にも「へえ～そうなの」ということが多すぎる。荘子(西暦前4世紀の思想家)は「正しいと信じたことのちに間違っていたと悟って改め、年とともに生きてきた」という。
本日の私の情報が正しいかどうか「へえ～そうなの!？」と考える機会にしたい。
災害食の教訓＝「無用に思えることが真に有用なのである」



講師:奥田和子
(甲南女子大学名誉教授、NVNAD理事)

※第5回以降も様々なテーマのセミナーを予定しています

共催

大阪大学大学院人間科学研究科渥美研究室

協力

災害ボランティアラボ(大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター内)

申込方法

右記のQRコードかメールアドレス
電話にてお申込み下さい。
zoomパスワードをお送りいたします。
(10:00~17:00 土日祝休み)



・お申込みお問い合わせ

(認特) 日本災害救援ボランティアネットワーク
(NVNAD)

TEL 0798-34-9011 mail nishinomiya@nvnad.or.jp

セミナー日程(予定)

第5回

「高齢者と災害食」
…福祉避難所の問題を考える

第6回

「貧困と防災」について

第7回

「被災地交流会」

第8回

「新しい災害」
…気候変動から考える

第9回

パネルディスカッション
「誰もが助かる社会」

※内容は予定になります。状況によってセミナー内容、日程が変更になる可能性があります。

主な講師紹介 (NVNAD)

大阪大学大学院 教授

NVNAD理事長 渥美 公秀



専門は社会心理学
防災講座の実績多数。
災害ボランティアに
長年携わる。

にしのみや遊び場つくろう会 代表

NVNAD理事 米山 清美



乳幼児親子や子どもの防
災をテーマに講演。
被災地においても子ども
の支援を中心に活動して
いる。

三重県ユニバーサルデザインアドバイザー

NVNAD理事 萩野 茂樹



「失敗するための防災訓
練」を提唱し、実際に障
がいを持った方達と防災
訓練を行う。視覚障害者
向けの「さわるハザード
マップ」を考案。

尼崎市職員

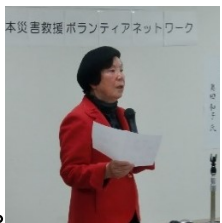
NVNAD副理事長
檜垣 龍樹



阪神・淡路大震災から
救援活動に携わる。
市職員という立場から
公的機関の連携を行い
防災講演、講座を行う。

甲南女子大学 名誉教授

NVNAD理事 奥田 和子



専門は食生活デザイ
ン論。食事と健康と
いう観点から非常時
における災害食の重
要性を説く。

京都大学防災研究所 教授(特別講師)

NVNAD理事 矢守 克也



専門は防災心理学。災害
が発生した場合の深層心
理を考え、市民感覚の防
災啓発事業に取り組む。
防災ゲーム「クロスロ
ード」を考案。

